臺灣日日新報　夕刊
十二月十日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 … 臺北市榮町四丁目 … 發行所 臺灣日日新報社 基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

マツダ 眞空管

落城迫る南京

紫金山を占領
太平門へと肉薄

【紫金山にて十日同盟特派員發至急報】大野、助川等の各部隊は九日夜折柄の月明を利し夜襲を以て紫金山の天嶮を占領、同山の背後を迂廻し東北方より太平門に肉薄しつつある

敗走の敵に殲滅的打擊

【高橋門十日發同盟至急報】九日夜來伊佐、富士井兩部隊の活躍は物凄く南京北方より雪崩れ込む敵敗殘兵及び紫金山山麓より敗走し來る敵に殲滅的打擊を與へた

東洋文化の精髓を確保

【紫金山にて十日發同盟特派員】大野、助川、野田、片桐等の各部隊は九日夜紫金山を手中に收め中山陵、明孝陵、靈谷寺等東洋文化の精髓を完全に保護下に確保した

光華門爆破中

城內の敵と激烈な戰鬪

【高橋門十日發同盟至急報】敵の猛烈な抵抗を排して南京東側の城壁に肉薄した脇坂、伊佐、富士井の各部隊は井川砲兵部隊の掩護砲擊の裡に九日夜來頑强に抵抗する敵と交戰中で城壁から射ち下ろす十字火を浴びながら奮戰中、野中工兵部隊は目下光華門を爆破中で銃砲聲、爆音は南京城を震撼してゐる

【大校場十日發同盟至急報】脇坂、伊佐、富士井、人見各部隊は目下（十日午前九時）南京城內の敵と激烈なる戰鬪を交へつつあり砲聲殷々として悽愴を極めてゐる

四圍の山々に日章旗

【上海十日發同盟至急報】十日早朝南京城は完全に我軍の包圍下に陷り、紫金山、寶山、牛首山、青龍山等城門四圍の要衝、山々には日章旗翻へり南京城を壓してゐる

銀翼を列ねて猛爆敢行

【大校場十日發同盟至急報】我が飛行隊は十日午前八時頃銀翼を連ねて南京上空に飛來し市內外に亙つて巨彈の雨を降らした、彼我の銃砲聲は午前十時に至り益々酣となつた

十萬の敵兵は籠城狀態

【上海十日發同盟】外人方面の情報に據れば南京衞戍司令唐生智は九日午後二時各國大使館に對し殘留外人の即時避難撤退を要求、午後五時に至るや下關に通ずる城門を堅く閉ざし城內と城外とを連絡する電話を一切絕ち斯くて城內十萬の敵は完全に籠城狀態に陷つた

新政權の誕生近づく
最初は臨時過渡的のもの

【北京九日發同盟】南京陷落に伴ひ蔣介石政權の斷然崩壞として北支に醞釀しつつあつた民衆の新政權樹立の機運は漸次表面化し、殊に三日來平津各地における民衆團體の動きは頗る活潑となり今や具體的段階に這入つた感がある、而してこれ等の大衆運動などに現はれた民衆の意向に依るべき新政權は民衆の自主的意志に基いて具現されるものであるから勿論正式の政權たらしめんには一定の時期を置いて民衆の要望を取入れる必要ありとし、これが爲め恒久的政權の出現に先立ち過渡的臨時的な性質を具有する組織體を持つべしとの說が有力である、從つて此の新組織の間に迫つた新組織はこの意味から臨時過渡的のものであると見られるが、この新組織が愈々實現を加へて來た事は新政權が愈々輝かしきスタートを切る事を意味するものであり、北支各地の民衆間には新政權の誕生を歡迎する氣分が漲つてゐる

國府全機能は崩潰へ
國を擧げて紊亂の極

【上海九日發同盟】南京の落城迫るや國民政府全機能の崩潰も今や時間の問題となり國を擧げて紊亂の極に達せんとしてゐる、即ち現在の崩潰過程を見るに

一、國民黨の中樞たる中央政治會議は名目上首腦に委されたるも委員は分散して事實上解消狀態にあり

二、行政院は現委員の多い鐵道部交通部を除き他の各部は其の官吏數を平時の約一割に減少し外交部の如きも戰前四百人の官吏が今漢口に殘れる者四十名に足らず

三、立法院も院長、副院長及び五つの委員會委員長五名計七名のみは漢口に在り機能を全く停止してゐる

四、考試院、監察院は全く看板のみの存在となつた

斯くて國民政府を母體とする蔣介石政權は全面的に影を沒せんとしてゐる

ソ聯の外交使臣清掃
深刻化して犧牲多し
隣接諸國との摩擦增大せん

【東京十日發同盟】ソ聯政府の在外使臣清掃工作はその後次第に常軌を逸脫して狂氣の沙汰としか考へられぬ程深刻化しつつある模樣で、リトヴイノフ外務人民委員がブラッセル會議開會中に突如歸國した事實なども外交面の清掃工作の甚だしいのに危惧の念を抱かされた結果の如くで、同氏は歸國勿論辭任申出がスターリン氏の慰留に依り現職に止まつてはゐるが、その地位は甚だしく不安定なものであり、又傳へられてゐるブリュッヘル將軍の列車內における銃殺未遂事件の如きも同列車職員全部を銃殺に處した程で、ソ聯內部の相剋狀態は最早隱蔽不可能にまで深化してゐる模樣である、在トルコ大使カラハン氏の銃殺說もこの程その眞實性が明確となりカラハン大使の後任者カルスキー氏も僅か一ケ月にして召喚され現在後任者の物色中である、その他重職に在る官憲中で銃殺せられたものは左の如きものである

ヘルシンキ駐劄公使アスムス、前リガ駐劄公使ブロドフスキー、前ロンドン駐在武官シフコフ、在ロンドン通商使節オヂルスキー、同ブロン、元ニューヨーク總領事アーレンス、ウクライナ共和國人民委員會議長ワカレフ、在パリ武官セミヨノフ、農民人民委員代理リスチーテン、

尚ソ聯最近の外交はスペイン問題フランス問題に失敗の連續でスターリン氏は外交陣營の建直しを決意したものの如く、歐洲外交に就てはアムステルダム組合のソヴエットシステムへの合併、プラーグを中心にポーランド、オーストリアへの進出、チエッコ、スロヴアキアに於ては人民戰線陣營の强化竝に同政府部內への共産黨員の割込を企圖し、之等の諸工作に依つてファッショ國家群に對抗せんとしてゐるが、このソ聯の對歐外交の積極化は今後隣接諸國との摩擦を增大するものと推測される

ト元帥時代の國防次長全滅

【パリ八日發本社特電】モスクワからの報道によればソ聯國防人民委員部次長アルクニス・アストロフ將軍は肅正工作の犧牲となり遂に罷免されたと言はる、同將軍は赤軍航空本部長の重職を兼ねトハチエフスキー將軍裁判の時は判士として赤軍肅正に努力した、同將軍が罷免されればト元帥時代の國防人民委員部次長四名は茲に全滅する譯である

英佛に對抗する國際機構樹立へ
伊國の聯盟脫退動機

【ローマ九日發同盟】ハヴアス通信社は消息筋の觀測としてムッソリニ伊首相が聯盟脫退を決意するに至つた動機につき左の如く報道してゐる

日獨兩國はイタリーが防共協定に參加したので同國に對し日獨兩國の對聯盟政策に合流するやう主張したものと思はれる、特に第三國、主として英國の反對を排して大陸政策の强行を決意した日本がイタリーに對し對聯盟態度を明確にし防共の共通目的に向つて邁進するやう要望したものと見られる依つてイタリーも遂に對英接近を斷念しドイツと共に英佛兩國に對抗する今後の國際機構の樹立に努力する事となつたものと解される、尚イタリーは滿洲國を承認したが聯盟國として聯盟が其の存在を否認してゐる國家を承認したのはイタリーが最初であり、今後これが重大問題化する虞れがあるので此事も脫退を決するに至つた一原因と見られる

ム首相が突如大評議會招集
愈よ聯盟へ絕緣狀

【ローマ九日發同盟】ハヴアス通信社の報道に依ればイタリー政府は聯盟を脫退するに決したと云はれる、ムッソリニ伊首相は來る十一日午後十時ファシスト大評議會を開催するに決し九日招集狀を發した、ム首相は大評議會の決定を即日ヴエネチア宮のバルコニーから國民へ報告する筈である、ファシスト大評議會が突然招集された理由は發表されないがローマ外交界に於てイタリーの聯盟脫退說が頻に流布されてゐる事實に徵し聯盟脫退を附議決定しエチオピア併合不承認主義を固守する聯盟に對し最後の絕緣狀を叩きつけるものと見られる、尚ム首相自ら大評議會の決定を發表するのはエチオピア征服後イタリー帝國の成立を發表した事以外前例なく同評議會の決定は極めて重要視されて居り評議會は午後十時に開かれるので發表は夜半と見られるが發表の內容が聯盟脫退である事は間違ひないと見られてゐる

英は冷靜を裝ふ
大した影響はないなどと

【ロンドン九日發本社特電】イタリー政府が愈々聯盟を脫退するだらうとの報道に對し英國外務當局ではイタリーはエチオピア戰以來聯盟の有力メンバーでなくなつたから脫退しても今更英國に大した影響はないと表面冷靜を裝つてゐる、併しイタリーが脫退すれば聯盟は完全に崩壞し大戰前の勢力均衡外交が復活すべく英國は米佛と民主主義戰線を强化して對抗する外はなからうと見られてゐる

壽府で確認
イタリー筋が

【ジュネーブ九日發同盟】ジュネーブのイタリー筋ではイタリーの聯盟脫退を確認してゐる

下院廢止の決議斷行か
ファシスト大評議會で

【ローマ九日發同盟】十一日夜のイタリー、ファシスト大評議會は更に

一、下院を廢止し全國職業團體評議會をもつて之に代へる

一、世界各國特に所謂民主主義諸國に對しイタリー外交政策の眞意を再闡明する

の二大決議を斷行するのではないかと言はれる、就中全國職業團體評議會は千九百三十三年十二月九日實施の職業別代表法案に依つて立法的權限を付與されながら伊ニ政變等に依つて今日まで未だ實施の運びに至らなかつたものでファシスト代表議會、上下院、國王陛下の臨席を仰ぎ、イタリーは名實共に組合國家としての面目を完成するだらう

不可侵條約を廢棄
トルコ、シリア間の……

【アンカラ八日發本社特電】トルコ政府はアレクサンドレッタ及びアンチオーク問題を繞りシリア政府との間に紛爭を續けてゐたが八日、一九二六年シリア政廳との間に締結した友好不可侵條約を廢棄する旨聲明した、右はフランス政府に重大な衝擊を與へた模樣でデルボス外相は明春一月下旬アンカラを訪問トルコ政府との間に新條約締結交涉に付き斡旋工作するに決定した

公債二億圓
預金部及日銀引受で發行

【東京九日發同盟】大藏省發表、政府は本月十日の實行を以て本年度新規公債發行豫定殘額の內二億圓を左記要綱の通り發行するに決定した

一、國債名稱 三分半利國庫債券「わ號」
二、發行額 額面二億圓 內、滿洲事件費の分一億圓、支那事件費の分一億圓
三、發行價格 額面百圓に付九十八圓
四、發行日 昭和十二年十二月十日
五、償還期限 昭和三十年十二月十五日まで（十七年三月）
六、利率 年三分五厘
七、利子支拂期 三月十五日及び九月十五日
八、初期利子（昭和十三年三月十五日渡）額面百圓に付九十二錢
九、發行方法 預金部引受一億圓 日銀引受一億圓
十、利廻步合 拔利三分六厘五毛 單利三分六厘八毛

四相が協議

【東京九日發同盟】南京攻略後の新事態に處する爲め萬遺漏なきを期すべく九日午後二時より米內、杉山、廣田、賀屋四相は首相官邸に會合、現地よりの情報を中心に今後に處する帝國政府の態度方針に關し重要協議を遂げた

日暹通商航海條約近く御批准奏請

【東京十日發同盟】日暹通商航海條約は八日樞府本會議において正式調印を了し近日中に御批准奏請の手續を執る筈である

古荘軍司令官十日歸北

高雄に出張中であつた古荘軍司令官は十日午前八時六分台北驛着列車で歸廳した

その日その日

○"南京落城"のお次ぎの行事と問題とを、考へて置かう

○世界中で注目し環視してゐる南京攻略振り――だ、投降勸告の一手は正に一石二鳥

○勸告を受諾すれば雙方のためよく、拒絕すれば堂々正義の兵を進める理由愈々明か

○支那を深く蔽ふ松井將軍の風格が、茲に色濃く滲み出して來る

○敵を切り捌き、雜草の根を拔いた跡へ、何が新生するかは、單に北支だけの興味ではない

○聯盟を尻目に、滿洲國を承認した伊太利だ、それからの脫退は、九の次が十であるのと同一理法

○かくて"聯盟"は、時代に取殘され"過去の存在"と化してゆく

○臺灣といふ土地柄を通しての御奉公――其重要性と手段方法と覺悟と……。各人めい〱の問題

人事

▲河井治氏（森永乳業常務、森永食品工業重役）十一日高砂丸にて歸京
▲星野直太郎氏（合同興業常務）十日來北（朝陽號）
▲梅野清太氏 十一日來北（鐵道ホテル）
▲小野田正榮氏（新竹興業課長、專賣局嘉義支局長）九日歸任

★無絃琴★

★この間の本欄で、世界的の文士であり學者であるエッチ・ジー・ウエルス【H・G・Wells】が來て阿里山五木の標本を選定したといふ"臺灣見聞記"の內容を紹介したが、若しそが眞實なら臺灣として後世に殘るべき立派な文獻であると思ひ記者は其の當時の關係者の一人である現九大教授金平亮三博士宛で右眞實の有無に付照會を發した▲同博士から折返し詳細なる返事が屆いた、之によると"明治四十五年一月臺灣へ來たのはエッチ・ジー・ウエルスでなくてエッチ・ジエー・エルウエス【H・J・Elwes】といふ植物學者であつた、此の人は植物學界には著名の巨人で學士會員でもあつた▲佐久間總督にキナの種子を贈つたり、臺灣の五木を選定したりしたのも此のエルウエスで日本へは前後二回來てゐる、彼の父は英國田舍で廣大な農園を開き…をのこした▲そんな譯で臺灣へ來たのはウエルスで無くしてエルウエスであるが更に間違へられる位によく似てゐる、若しウエルスが臺灣へやつて來てゐたのならソレは正に歷史的の出來事に相違ないが、生憎と人違ひである"▲從て此の間の本欄の記事は、金平博士の說明により改めて訂正しておく。

浮標のごとき女（160）

尾崎士郎作　梁川剛一畫

一年後（八）

退込みになつてゐる二階の、表通りに面した窓の側の餉台を挾んで、お若と田村が向ひあつてゐる。

「そこで――何だい君の話といふのは？」

するとお若が悲しさうに眼を伏せた。晩秋のうすら寒さが急に身に沁みるやうな、どうにも自分をかき立てやうのない氣持が、田村の胸に溢れてきたのである。

「そんなことどうでもいいのよ――わたし今夜貴方に逢へただけでも、どんなに嬉しいか知れないの、もう逢へることなんかないと思つてゐたんだもの」

「何故さ」

火の消えかかつてゐる火鉢の緣を弱くこすりながら田村が言つた。

「明日から、わたしもう此の家に居ないのよ」

「此の家に、だから何うしてさ？」

「――そんな大きな聲を出さないで」

お若が息づまるやうな聲で言つた。

「わたし湯河原へ行くのよ」

「溫泉へでも行くのかい」

「それどころか、こん度行つたらもうそんなにやす〱と出られないわ」

お若の眼は、身を落して行く自分を夢むといふよりも、寧ろ境遇の一變した新しい生活に惹かれてゐるやうに見えるのだ。彼女は子供の頃から養父の手一つで育てられてきたのである。

「若し、これがほんとのお父さんやお母さんだつたら、わたしこれ程切迫した氣持にならなくても濟んだと思ふのよ、それが義理のお父さんだけに辛いの」

彼女の生活の中では、彼女だけを賴りに生きてゐる養父の窶れ果てた姿が何時の間にか一生を支配する義理の柵に變つてゐるのである。

「あんた來てくれる？」

お若がにやりと笑つて見せた。すると、無智な――何に對しても自分の意思を働かすことを知らない女の哀れさが、田村の胸に犇々と來た。

「そりやあ行くさ――きつと行くよ」

彼は、冷くなつた酒を手酌でぐいぐい呷りながら

「きつと行くよ」

ともう一度自分の決意を促すやうな聲で言つた。川ぞひの少し勾配の急な坂みちに同じやうな恰好の家がゴタ〱とならんでゐる。田村は二三度客を送つて通つたことのある、その一廓をおもひだした。

「だけど、君」

「何さ？」

「――もう、すつかり話はきまつてゐるのかい？」

「さうよ、お父さんが決めてきてしまつたの、ちやんとお金まで受けとつてゐるの、ほんとをいふともう疾くに行つてゐなければならないんだけれど、何だか心殘りがして一日々々とのばしてゐたの」

涙のたまつた眼でにつこり笑ふのが何故ともなしに田村の心をわくわくさせる。

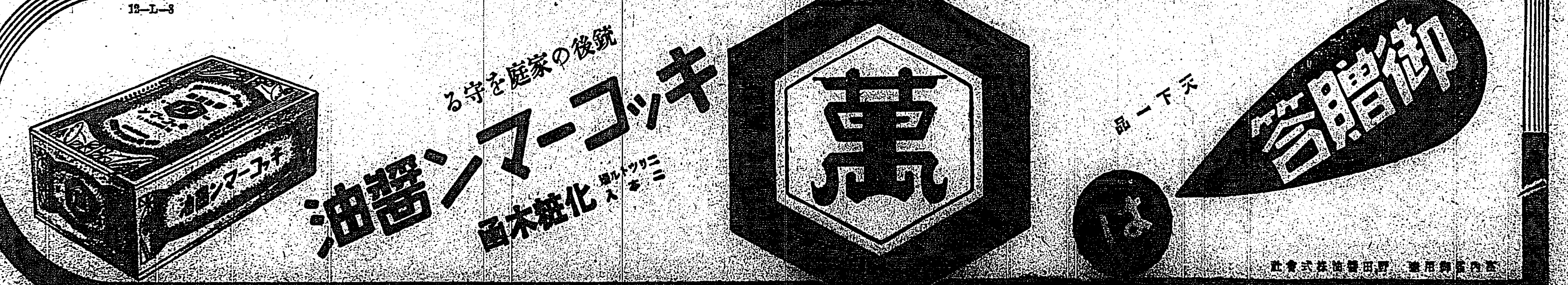
「それで、君――幾らなんだい、その、君の身代金といふのは？」

「そんなことを聽いてどうするの？」

「どうするつていふわけでもないけれど」

「――ぢやあ、いいぢやないの、そんなこと」

お若がぐつと彼の肩にもたれかかつてきた。田村がたぢたぢとして身を引かうとしたとき、不意に廊下から人の咳ばらひの聲が起つた。かと思ふと、たちまち食器のがらがらと崩れる音が聞えてきた。



「佐藤部隊占領の地」 虞山山頂に輝く標柱
鬼神も泣く奮戰ぶり

【〇〇〇にて廿九日發笠盛特派員】世界戰史上空前の江陰機動敵前上陸を敢行、一挙に敵陣を抜き急襲又急追、遂に十八日夜半常熟の陥落の口火を切つたわが〇〇部隊にあつて虞山頂に日章旗を掲げた名誉の一番乗、佐藤部隊、……〇〇の獅子奮迅の奮戰振りを詳報する

十三日夜梅李鎭六渓口に上陸せる小野〇隊は梅李鎭へ向つて攻撃前進、翌十四日旭光輝く午前八時梅李鎭前方〇キロ東部落で敵兵五十を撃退、チエツコ機銃自動小銃を鹵獲、逃ぐる敵を追つて前進、小野〇隊長は自ら尖兵を率ゐて八キロを急進敵陣に入らんとしたところ前方八十米位クリークの對岸から日章旗を振つて手招きする者がある、はて不思議なと急いで部隊の中へ突込み旗を翳してクリークの向ふ側へ渡らんとしたとき敵は主力部隊に向つて猛射して來た、尖兵長吉田軍曹は飛びかかるやうにして敵陣へ側面から突込みクリークを挟んで敵陣中の敵を二名も云はせず刺殺、つゞいて小野〇隊は田家の

寶刀 一文字を抜き放ち尖兵を率ゐて敵陣に切込み瞬く間に敵兵八名を斬つて落せば兵はそれつとばかり銃剣を揃へて突入四十名の敵を全滅せしめた、一方〇〇の北方中尉は手兵を率ゐて梅李鎭北方一キロの無名部落に敗れ走る敵の陣地を急襲、敵四百名を潰滅せしめて迫撃砲四門を鹵獲したのであつた、斯くて十五日金家村の敵陣を攻撃したのであつたがわが方は善るに地物なき泥田、而もすでに稲は刈取つてあつて時々の敵弾となつた、敵はクリークの對岸から十字砲火を浴びせて來るのだ、何を小癪なと小野隊長は自ら最前線に出て手榴弾を投ずるといふ奮戰振である

夜襲 を決行、深夜に至るや遂に敵陣を奪取したのであるが、率先斥候となつて勇敢に戰つてゐた白濱伍長はこの戰闘で名誉の戰死を遂げたのであつた。十六日は匪家巷の敵を粉碎し一門を撃ち愈々十八日の虞山攻撃となつたのである。此間中島部隊の活躍は實に眼覚ましいものがあつた、泥濘の悪路を物ともせず馬匹が間に合はなかつたので兵は砲を肩に担いでの急進である、雨の坑道がむける程に頑張つたのであつたが部隊長自らも先頭となつてこれを指揮、十八日午前八時敵陣を衝いて戰闘を開始したのであつた、めざすは虞山、而も前面にはトーチカさへ構築せる南北クリークに沿ふ敵陣地である、敵は機關銃自動小銃を雨と注いで來る、小野〇隊と寺村〇隊は二一五高地、宇高〇隊は二八〇高地、その中間高地を原〇隊がめざしての攻撃だ、敵前二百米

雨霰 と飛來する敵弾の中に小野隊長は最前線に出て突撃の機を狙ひ部下を指揮して機關銃手擲彈筒を敵陣へ打込むと共に自ら機關銃をとつて射撃するといふ決戰である、淺高〇隊は〇側に〇砲を打込んで敵を制壓する、この時團一等兵は敵陣を銃射してゐた地頭の勇敢に敵弾を受けて名誉の戰死を遂げ、森上等兵、若松一等兵も負傷したが「戰友の仇」とばかり鮮血淋漓たるを厭ひもせず射つて射つて射ち捲くり敵を制壓したのである。午後五時となつた、午前八時から實に九時間将兵は田圃の中で水浸しとなつてゐたのだ、時はよしと「突撃」の命令……小野隊長は刀を振かぶつて飛出せば谷口伍長も遅れじとつゞきまつしぐらに突進、これと共に全員喊声をあげて敵陣へ突入、寺村、原の兩〇隊も夫々突撃、一挙に呉福の敵陣を

奪取 したのであつたが谷口伍長は身に数弾を浴びてこの戰闘の華と散つた、南北クリークを突破せる小野〇隊は一氣呵成、破竹の勢で突撃、右側から背行側を襲せる二一五高地に駈け上り逃げる敵を猛射撃滅して遂に午後六時二十分虞山山頂高く日章旗を掲げたのである、斯くて虞山を占領せる小野〇隊は猶も敵の退路を遮断 袋の鼠とすべく決意して反對側の山麓に攻撃前進、闇に拠る敵兵を背にして敗残兵三百を掃蕩、斯くを占領、一方原〇隊の内藤少尉は部下を率ゐて二一五高地を左側から急進して山頂を極めたが反對斜面からゴソ〳〵這上つて來る奴がある、覗つて見ると敵らしい、迫撃砲、重機関銃を担つてゐるのだ「誰だ!」と誰何すると「シェイヤ(誰だ)」と応じて來た。そこで、ソレッとばかり突撃、當るを幸ひ敵四十名を

刺殺 敵兵は慌てたが刺された敵兵はモンドリ打つて谷へ落ち込む、重火器全部を鹵獲して山麓へ進んだ、又他方二〇八高地では宇高〇隊が敗残兵三百を掃蕩、斯くて主力午後十一時三十分燦めきの雨中寒気一入増した山頂に「佐藤部隊占領の地」と標柱を立てて〇〇に勝鬨を遥かに拝して山を下り南方を望む一線を占領したのであるが、翌十九日未明内藤隊の陣地上等兵は山麓にある山門の陰に姿を秘して宇高〇隊に撃退されて逃げて來る敵敗残兵を「エイッ」と銃剣で突刺しては引摺込み又來る奴を「エイッ」とつゞいて又一人と刺し刺したり、一人で十二名を屠るといふ殊勲振を發揮した

〇〇部隊が鹵獲せる敵兵器
野山砲をはじめ多数

【〇〇〇にて三十日發笠盛特派員】わが〇〇部隊が十三日〇〇〇敵前上陸以來の戰闘で鹵獲せる敵の兵器は野山砲、迫撃砲二十五門、機關銃、自動小銃等多数、敵の遺棄せる死體だけでも六千五百を越え、敗走兵の便衣化せるものは一万を超ゆるものと觀せられる

黄河沿岸地區を陸軍機が猛爆
敵兵の退路を斷つ

【〇〇十日發同盟】連日に亘る我軍の猛攻急追に堪まり兼ねた敵約百二十八、百八十、百八十一師の三軍は黄河岸の三部落楓圓口を経て黄河を渡つて對岸の開封方面に落延びんとしたので我が陸軍飛行機部隊の精鋭〇〇機は午前から黄河北岸の陣地たる封鄙の南方上空に現はれ完全に敵の退路を斷ち、この敗退兵に爆弾を集中して多大の損害を與へ我機は更に潰走ふ敵を追ひ川沿ひに除敵、落利集を爆撃して大成功を收めた

十字砲火を浴びて戰車隊の奮戰
將軍山空前の大激戰

【牛首山九日發本社特電】八日南京南方四里の將軍山西方の濱野原で行はれた井上、藤田兩戰車部隊の奮戰こそは我陸軍に戰車隊が創立されて以來最初の大激戰であつた、即ち右翼に進出せる矢ケ崎部隊掩護の為先攻の戰車〇台は將軍山山麓にて巧な戰車壕に進行を阻まれたと睹るや敵は山上より大戰車砲、機關砲を集中せるため隊長以下戰車〇台は忽ち十字砲火に包められ井上中尉は身を以て車外に脱出し奇蹟的に生命を全うしたが今村少尉以下二名は壮烈な戰死を遂げこれが救援に駆けつけた樹屋軍曹外一名も地雷火に觸れ壮烈の戰死を遂げた、然も全車一歩も退かず敵の掩蔽陣地に果敢なる突撃を續け終にこれを沈默せしめた一方又左山頂攻撃の長谷川、竹下部隊と協力急坂を登り攻撃開始したが追詰められた敵はめくら滅法に山頂より追撃砲を集中したが屈せず奮戰終に山上高く日章旗を掲げたのであつた

高橋部隊の戰死者
常熟附近の戰闘にて

常熟附近の戰闘における高橋部隊の戰死者は更に九日左の如く原隊より發表された(括弧内本籍地)

△十一月十四日 上等兵山下直一(福岡)現住所嘉義郡中埔庄石碑一四五ノ二、上等兵非本貝次(熊本)、一等兵中村春廣(熊本)、一等兵長尾武市(愛媛)、一等兵西村庄太郎(福岡)、一等兵村上重安(熊本)、一等兵 鈴木正廣(茨城)現住所臺中市利国町四ノ四、一等兵池辺廣(大分)、一等兵佐藤五三郎(秋田)現住所新竹州新化郡玉井庄九層林一八三ノ一、一等兵中島貞吉(鹿児島)現住所臺中市村上町三ノ二、一等兵小島栄人(熊本)、一等兵上野力男(熊本)、一等兵桑本竹美(熊本)

△十六日 上等兵川野猛男(大分)、一等兵木下行男(熊本)

△十七日 一等兵岐部正美(大分)、一等兵田渕房吉(長崎)、一等兵山本常則(熊本)

△十八日 伍長佐藤眞(熊本)一等兵中尾賢(愛知)現住所臺南市末廣町一丁目二ノ三、上等兵飯野貢(長崎)一等兵川本信夫(長崎)、一等兵小倉俊一(大分)、一等兵在本光人(熊本)現住所 臺南州虎尾郡虎尾街日糖社宅、一等兵林久人(大分)、一等兵上田吉次郎(熊本)、一等兵伊藤浩(福岡)、一等兵河野晋(大分)、一等兵矢次相澤重人(大分)、一等兵木月三四(大分)、一等兵井上三喜(大分)、一等兵西村五一(福岡)、一等兵本田浦吉(福岡)現住所新竹州文山郡深坑庄、一等兵渡英(沖縄)、一等兵 川崎正義(長崎)、一等兵市原安男(熊本)、上等兵安部忠吉(大分)現住所臺中州南投郡草屯庄六四五、一等兵川野猛(大分)、一等兵藤本與(長崎)、伍長 松本吉勝(鹿児島)

競技界の重鎮 末松上等兵戰傷
陸家巷附近で奮戰中

【〇〇〇にて二十九日發笠盛特派員】寺村〇隊の末松勝利上等兵は十七日陸家巷附近の戰闘で奮戰中敵弾を腹部に受けて負傷したが同上等兵は台湾陸上競技界の重鎮として曾ては台北高等學校時代十種競技の勇者として盛名を馳せ又水上競技界にも貢献を成し、台北高等水上競技会にも台湾水上界のコーチとしてその令名を馳せたスポーツマン、中央研究所の技手である

米重爆撃機が壮途へ

【サンディエゴ八日發本社特電】米海軍では今回當地ココソロ島間三千八十哩無着陸編隊飛行を決行することとなり八日午前十時二十分乗員九十八名が重爆撃機十四台に分乗して壮途に上つた、ちなみにココソロ島はパナマの西南五百五十哩に在る太平洋上の島である

右編隊飛行は九日午前八時四十分全機無事ココソロ島に着いた

模範看守
加藤修輔伍長

〇〇〇鎮方面の戰闘で十一月二十六日名誉の戰死を遂げた加藤修輔伍長の輝かしき履歴は既報の如く本社笠盛特派員に依つて報ぜられたが、同君は福島縣信夫郡瀬上村の出身で陸軍教導學校を卒業大正十五年十二月台北刑務所看守を拝命したものである、同君は家庭的に恵まれず夫人いそのさんは出征以前に病没し台湾には全く身寄りがなかつたものである郷里には母堂りめさん(六〇)が居住してゐる、台北刑務所長永野直氏は語る

加藤君は實に惜しい事をした、模範看守として自分は認めてゐた將來有力な部長候補者でもあつた、温厚篤實で同僚間にも長かつた、柔道は二段の腕前を持つてゐた程だ、今は思出話になるが夫人いそのさんが死去する迄同君は逆でも手厚い看護をして努つてゐた事は當時の評判であつた、然し大いに戰つた事だと思ふ、近い内に同君の慰霊祭を執行してやりたいと思つて居る

(寫眞は加藤伍長)

玉利、井上兩伍長
高雄で慰霊祭

【高雄電話】高雄州では八日午後四時半州會議場にて神式により故玉利、井上兩伍長の慰霊祭を執行委員長内海知事以下全職員及び高雄要塞司令官、柴田通信隊司令、愛婦會員等多数参列盛儀であつた

朝日社寫眞班 濱野氏戰死

【漢口九日發同盟】大阪朝日新聞寫眞班濱野嘉夫氏は南京前面三里の小部落秣陵関附近において八日午後五時四十分敵戰車よりの猛射を浴び右胸部に貫通銃創を受け壮烈な戰死を遂げた

釋放者の保護へ 臺北保善會
けふ發會式を擧行

台北南署ではかねて一般釋放者の保護事業と犯罪豫防指導機關の必要を痛感してゐたが之までこの種事業團體の結成を見ずその不便を嘆つてゐた処今般同署指導の下に同署管内に台北保善會なるものが生れ釋放者のこれら要望に報いるべく十日午後三時より市内万華倶樂部で之が發會式を擧げる事になつた、同會は會長に森梅二、副會長に黄玉對兩氏を推す事に内定してゐるが同會の事業としては防犯並びに釋放保護の二点を目標とし之が思想の普及徹底に努力し一般人に對しては防犯意識の保護を期すると共に他方釋放者に對しては就職保護、家庭保護、醫療保護其他必要なる各般の保護を施す事になつて居りかくて一般社會人の釋放者に對する從來の偏見誤解を是正し温容を以て接しさせ様とするのであり、之が手段としてはビラ、パンフレットを配布し通俗講演會、映畫會等を開催して事業の内容ならびに保護の趣旨の普及を圖り防犯並びに保護の二大目的達成に努める事になつてゐる

乾燥蔬菜工場 新設追加豫算
州參事會に附議

新竹州では軍部の要望に應じ新鮮なる野菜の供給に努めた結果出動部隊に對して常に本島の台湾から新鮮な野菜を供給する事となり計畫中であつたが愈々台北州議會に於て乾燥蔬菜工場を新設する事となり十六日午後一時から州議室に台北州參事會を開き總額約三万六千円の工場新設追加豫算を附議する事となつた

事變に最後迄 重大關心
逝ける辜顯榮氏

【東京九日發本社支局特電】辜顯榮氏の病状に就ては既報の如くであるが辜夫人及び愛息振甫氏始め夫人令息達は枕頭に詰めて看護に努めたが昨夜來容態急変し九日朝六時半五十分終に逝去した、辜氏は事變勃發以來病床に在つても常に戰況を聞き、時局に重大關心を持ち南京は未だ落ちぬか、蔣介石は如何なつたかを頻りに尋ね、自分が病に斃れ聖戰に何等貢獻出來ぬのを遺憾とし今日の盛事を見るに至つたのだと語つた、同氏の靈柩は來る十三日午後二時より大和丸で歸台、本葬式は來る十三日……青山齋場にて執行の豫定である

女性の眼に映じた上海 ①
もの凄い激戰の跡
皇軍の奮戰を偲ぶ
〇〇部隊は好評嘖々

先月上旬全島に魁けして台湾婦人會を代表して上海皇軍將兵慰問に赴いた小笠原慶子、瀬田雪子、中川友代三代表のうち、瀬田、中川兩代表は現地将兵の感謝と激勵を浴びつつ無事使命を果へ小笠原代表を残してこの程歸北したが女性の眼に映じた上海の現状を交々次の如く語つた

先月八日出帆の方を致ましての都合で遅れて十八日の船に乗り十九日上海に着きました、上海に着く前既に呉淞あたりから壊れた家々に草木に戰争の跡をさを知る事が出來ました。然し上海に着いて見れば上海市内の

激戰 の跡は未だ〳〵それ所ではありません、交戰地帯の家といふ家は焼されるか焼されるかのまく迄あのです、そして之天の下戰地でもどうして何年かの間に再び土に戻るか云はず建物の中と云はず防御の目印か市街戰の跡が、しさか容易に消けました、夫が戰場され踏まれて行つてゐるのです、その激しい凄しい状態にすつかりびつくりしました。それまた之程なるまで戰塵された其が第部兵の方々の御苦戰振りもさこそと偲ばれました、私達が上海に着いた時は十日間許りの短い在にしましたのでございましたけれども現在でも上海は大體平靜です、夜は戒厳令で遊歩ですけど敵の飛行機は

晝間 は勿論夜や見字に出掛ける夜は西本願寺別院で戰死者の遺骨を安置の靈前に跪めるのを御手傳ひを致しました、けれど外へ出掛けるには危い所だけに車が要るのに車がなくて困りました、従つて現在貸自動車の價格等ピックタクシー一時間十二する位高くタクシーは一日百弗といふ程、トラックは一日百弗と云ふ程に迄行つてゐる事もあり、それに其の高い車さへ矢張なかなか思うに任せぬ事で運轉手など乗りたがらないのです。さと云つて來ても中々不便です、また言葉が亦通ぜず全く不便な事で困りましたが日本なら同士の間だつたら勿論日本語で通り信用がある事ではないので日本人同士の間だつたら勿論日本語で通

避難 してゐないのです、私達もそこらで除り邦人を見掛けませんでした、ガーデンブリッジを渡つて一歩南京路に入ると夜など全く別世界で恰まるで不夜城です、歓楽は何処吹く風かと云つた有様で、支那人は此処ら邊で休養してゐてインテリらしい青年男女が街をブラブラしてゐます、あの支那避難の真最中だと思はれない有様です、南京路に行つても共同租界の邊に住まつてはホワイト・ウェイのデパートに行つて見ましたが商店は未だこの邊一帯は日本人には冷たいでございます、又そしくお客さんが非常に良くも無愛想では處で大分多く見かけました、昇つて一番でも出て大變繁昌してゐました、昔なら

婦人 〇〇の方面は今や〇〇〇だと云つて〇〇の〇〇には日本人はまだ住んでゐる所だけに行けば日本人は相當住んでゐますけれど外人の店等は買物に行けば日本の商店もガーデンブリッジから向ふは別として邦人相手みたいな虹口一帯では日本の兵隊さん相手の商店が開店してゐる程度で未だ全部開店といふ訳には参りません、大體その邊一帯の支那人は殆ど

許判 は素晴らしいものです、大當の事です、武官室に行きましても「〇〇部隊は何時も一番困難な所へ最前にやつてのけてゐてくれます、〇〇部隊長はとても勇敢な人です」と、〇〇部隊の兵隊さんも素晴い事です、〇〇の兵隊さんもよく云はれますが〇〇の兵隊の方々は中々親しく勤務して下さいましたが、〇〇の兵隊さんは何時でもと一緒に出てゐますのでた親しく剣舞話ましたので大慰撫でした、ただ慰問の品だけを届けて戻りましたが後方で〇〇部隊の

おーイ、小母さん、何處から來た?、臺灣だよ今から前線へ行くよ元気だらうッと慰しかつて笑れました、私達の慰問の月物たる我が〇〇部隊は丁度激しく第一線に出てゐましたので慰問できなかつたのは大變残念でした、ただ慰問の品だけを届けて戻りました

のに随々道く蘇州から良くも御出で下さいました、さすがに道づくりに出迎へ兵隊さんなど、とても喜んで親切に案内して下さいました

(寫眞は商務印書館にて)

あすの天氣
北部地方 北東の和風曇
東部地方 北の和風曇
西部地方 北の和風曇時々晴
南部地方 北の和風曇時々晴

今晩の映畫
◇大世界館(十二時半上映) 1 浪の朝 2 樂園の合唱 3 ニユース・タイム ……
◇新世界館(十二時半上映) 1 ……
◇タイゲキ(十二時半上映) 1 朝の守錢奴 2 巴里の人 3 ちやつきり金太 4 ハリキリボーイ
◇芳乃館 1 ……人 大 …… 2 …… 3 …… 4 ……
◇國際館 1 花嫁の寢室 2 第二の女 3 パラマウント・ニユース

最高の品質 最大生産力 最古の歴史 最新の設備 羽東ソース 羽東食品株式會社

かぜねつに ヘブリン丸 近道あり かぜ熱にやヘブリン丸 參天堂株式會社

大傑作愛國流行歌! キングレコード 戰地から故郷から 皇軍大奮迅の銃後に歌へ! 塩まさる 新橋・みどり 月下の吟詠

兵隊さん節 古賀政男・曲 時雨音羽・詩 美ち奴・唄 テイチクレコード

風邪は萬病の基 パンコーはカゼの妙薬 各藥店にあり 新原泰生堂

塹壕夜曲 タイヘイレコード

專門 花柳病科 周磐石 台北市太平町二丁目(大稻埕入口) 電話五五三三

徽毒血液檢査毎日施行 泌尿器・性病科 外科・婦人科 田和皮膚科 台北市西門町三 壽小學前 電四九五一番

病人の食物 牛乳に テルニ 病院御採用 藥店及食料品店にあり 越智商店

感激涙する献納軍歌! はつものの歌 ビクターレコード

歯痛頭痛はガオガンに限る

戰線で盛んに歌はれて居る 露營の歌 東日・大毎懸賞當選歌 進軍の歌 コロムビアレコード

家庭と婦人

赤ちゃんの健康診斷七ケ條

先づ顔色と泣聲に注意なさい

醫學博士　木村謙三

子供が丈夫なときは、機嫌がよくて少しの間もぢつとしてゐられないやうに元氣のよいものです。しかし少し調子が變つてくると、ぐづ〳〵とむづかつたり、ぐつたりと疲れた樣子で、くり〳〵肥つて血色のよかつた皮膚が何となく萎びて見え、動作が鈍つてくるのです。これは常に子供の動作や顔色に注意してゐる母親ならば直きに氣づかれますから、先づこの全體の調子に心を注ぎ、次に體温の有無を計り、後、身體の各部を細く調べます。

一、顔色と泣聲

丈夫なときは生々とした血色で頬は紅色を現し、顔のいづこにも曇りがありませんが故障ができると顔色が白くまた蒼くなり、病勢が進むと灰白がかつてきます。

それから泣聲も容態を語るもので、健康な場合は、いつまでも元氣のよい泣き聲を出してゐますが聲に力がなかつたり小さくなつたりして、充分に聲が立てられなくなります。また少しく言葉の言へる三、四歳の幼児などは、腹痛でも頭痛でもただ一言に"ぽん〳〵が痛い"と訴へますが、ほんたうに腹の痛みでなくて、肋膜炎とか肺炎を起してゐる場合もあるから、よく注意せねばいけません。

二、眼の光澤

いつも生々した光澤をもつてゐる眼が病氣すると、どんよりと曇つて光澤が少くなります。重症になると、俗に白眼を使ふといひますが眼球が上ずつてきます。

眼は實に意識の反應作用の見られるものであつて、眼に一寸でも觸ると、眼瞼は無意識に、反射的に閉ぢるものですが、非常に重態になりますとこの反應が鈍くなり、昏睡に陷ると、全然その作用がなくなつてしまひます。

三、鼻と耳

乳児の呼吸は主に鼻でしてゐるものですが鼻炎などになると鼻呼吸ができないので、鼻翼即ち小鼻で呼吸するやうになります。これは呼吸困難を現してゐる證拠です。また常に濃い鼻汁を出したり、耳漏があつたり、肺炎などに罹つてゐないのに口で呼吸するのは耳鼻に故障があるのですから、早く專門醫の手當を受けることが必要です。

四、睡眠

眼を固くとぢて心持ちよささうにすや〳〵と眠るのは、丈夫な證拠ですが、大きないびきを立てたり眼を半開きにしたり、驚きさうになされたり、歯軋りしたり寢言をいつたりするのは、何處かに故障があるのですから、その原因をしらべねばいけません。

五、口と舌

口はいつもきちんと閉ぢてゐるのが普通なのですが、それが、いつもぽかんと開いてゐるのは、もしや鼻が悪くなつてはゐまいかと疑つてみることです。かういふ子供は風邪をひきやすくかつ低脳児になりがちですから常に注意して口を閉ぢさせるやうにしなければなりません。又舌は健康なときは、薄紅色で濕つてゐるものですが、乾いて白い苔などができてゐるやうですと、高熱又は胃腸の悪いしるしです。

六、體重と痩肥

乳児は發育がよければ、くりくり肥つてゐるものですが、あまり肥りすぎるのは、往々脂肪のみが發達して、筋肉のしまつてないのがあります。これはほんたうに肥つてゐないのです。乳児の發育狀態は、體重を量つてその增加率を知るのに限ります。

七、乳児の發汗

衣服の厚さ寢床の温かさが適當なときは乳児は、泣くとき以外は發汗しないものです。しかし病氣の恢復期にはよく發汗するものです。これは別に心配になりませんが發育の盛な幼児にあつては發汗は別に心配はありません。

×

以上の他、食慾の有無、飲食物の種類及び分量の如何を考へ、次に便の有無、多少、回數、色、硬軟、臭氣などを觀察して健康狀態を考へなければなりません。

御存知ですか　糯米の見分け方

糯米は、粳米に比べて、形は細長いもので、粉狀（乳白色）をしてゐるのが良品です。硝子質のものは概して不良品です。（硝子質とは硝子に似た透明に近いものですが、品種によつては、硝子質で良品のもあります）

そして、糯米は、粳米や陸稻の混つてゐないものであること、又嚙んでみて獨得の香味のあるものがよく、香味のないのは古米です。糯米の陸稻は、餅にしては不味いものです。

この冬の婦人コート

胸元をきつちり緊めて身體の線を美しく出す

いよ〳〵冬らしくなつてきて、防寒コートの季節となつてきましたが、今冬のコートの流行を調べてみませう。先づ第一にはコートにも時局の影響がみえて、華美なものから所謂質實味のある感じのものへと移つてきました。

×

大體に於て、體裁の綺麗なベルベット地が中心となつてゐるのですが、舶來物で百円から百七八十円、國産で五十円から八十円位といふお値段で相當高級品に属しますから、一般にはベルベットに近い感じのシーク織、レヨナール、絞波、シヤルマント・セール等の生地を用ひたものが體裁もよく實用的でもあるので喜ばれて居ります。値段も二十円前後です。然し國産ベルベットも最近は優秀なのが出來るやうになりましたから高價な舶來物に頼る必要はありません。

×

ウール地は防寒の目的は一番ですが、まだ一般向とはゆかず、主にインテリ女性に喜ばれるやうです。また中年以上の方にはラクダも上品で保温上の効果もあつて相當の需要があります。

形としては全體の形は殆と決つてゐるので、丈とか衿の形が變化する位のものでせう。今年は着物一杯の丈よりも七分位のものが多く見られます。衿はオーバーの型やステンカラーを取入れたり、或は衿を立てて防寒用にしたり共生地のショールをつけたり、色々と苦心してゐます。爪先も今年のものはすべて丸くなつてをります。

今までのやうにダブ〳〵した仕立方は身體が太つて見えるといふ嫌ひがあるので、總じて胸元をきつちりと緊めて身體の線をきれいに出すやうになつてきました。特に痩型の方にはラグラン型がお似合ひになりませう。（カットの寫眞参照）

主婦ノート

★……機械油の除去法

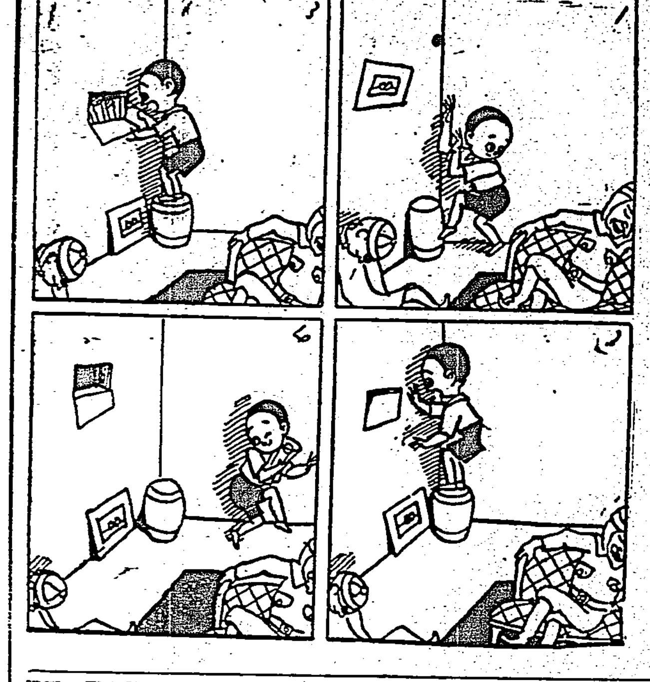
機械を取扱つて眞黒に汚れた油手は、石鹸でとるにしても石鹸で洗ふにしても、オガ屑を少量混ぜてこするとサッパリと落ちます。

これは鋸屑の吸収性を應用して石油や石鹸で落ちた汚れを全部吸着させるからですが但し鋸屑は最初から濡れてゐるものでは油を受けつけませんから、一たん乾燥したものを使ふことが肝腎です。

雜誌紹介

▲少年倶樂部（十二月號）銃後の少年諸君に捧ぐ（杉山元大將）伏見宮殿下（廣瀨彥太）沖縄にこの父あり（安藤盛）蔣介石も知らぬ日本の兵隊さん（曾五郎）これぞ皇軍（上海戰線で）（宮原晃一郎）北越の小英雄（小泉長三）十字路の女神探（小山勝清）天兵童子（吉川英治）少年探偵團（江戸川乱歩）（大佛次郎）（子母澤寛）（佐々木邦）等を收めてゐる外、少年倶樂部奇聞、支那事變寫眞、ダイヤモンド、など（定價五〇錢）石川・音羽二ノ一九六　講談社

漫畫　パッパレ姫チャン（58）



困りぬいた揚句 服用し今では

靜岡縣　岩本康信

（前文略す）貴店に對し心から感謝と御禮を申し上げます。さうして貴藥を非常によい淋病藥と確信する事が出來ました。四年間の慢性淋病が貴藥の服用によつて驚くほどよくなることが出來ました。市内一流の專門醫二ケ所で尿道の檢査を二回して戴きました。それから丸一年になりますが昔のいやな氣持がよくなり再生の思ひで毎日を送つて居ります。小生は酒によつて毒されそして酒でのむ藥で救はれたやうなものです。酒の上で遊里に入り罹病し、當時は病院へ入る金はなし色々やりました。さうしてやけになり不攝生をしたので實にヒドク痛み困りぬいた揚句ゴノモトをのんだのです。初めは酒でのむなんてインチキであらうと失禮ですが疑つて居ました處、服用二瓶目からずつとよくなり次第に氣持よくなりました、どうぞ世の不幸に惱む人達を一人でも多く救つて下さい。云々……」

ひどい消渇（女の淋病）で困つて居りましたが

朝鮮釜山　若木○子

さて此度私の内の者がひどい消渇で困つて居りますので貴店のゴノモト慢性用十五回分服用させました處、さしものひどい消渇も大變よくなりましたので家中のよろこび一方では御座いません。これと云ふのも皆ゴノモトの御蔭と厚く御禮申上げます。次に私の知人男の人淋病にて二ケ月あまり入院致し、今はすてばちな氣持になつて居ります。就きましては私からゴノモトをすゝめました處ぜひのみ度いとの事ですから、いつもの慢性用十圓の分を至急代金引替で御送り下さい。例の通り人にわからぬやう願ひます。

愛用者から禮状が澤山參ります
何れも匿名で發表して居ります

夫婦協力

治つたつもりで知らぬ間に細君に傳染し下り物があり、腰が張り、足腰引つり痛み遂には不姙症となり夫婦生活が出來なくなり家庭を暗黒にする。故に思ひ當る方は夫婦協力して徹底的に治療せよ。

近く性病患者を取締る規則が出來る

新聞紙上で御承知の如く近く官廳で花柳病者を取締る規則が出來るさうである。これは花柳病の撲滅を期する目的であつて假へば性病を持つて居る者は……病者を發見すれば徹底的に治療せしめ、又は結婚を禁じ、公娼は勿論、夫婦間と雖も罹病者には拒否する權利を與へる等八ケ條取締規則が出來る、いよ〳〵實施の結果は定めし色々な患者が續々所に現出するであらう、然しかゝる規則の有無に拘らず各自が己れの爲、一家、一國の爲に進んで徹底的に病根を絶滅すべきである、茲に病者の奮起を促す。

淋病の最新療法

殊に慢性の永びく人によい

逆療法發見さる

三日に二回の服藥でよい

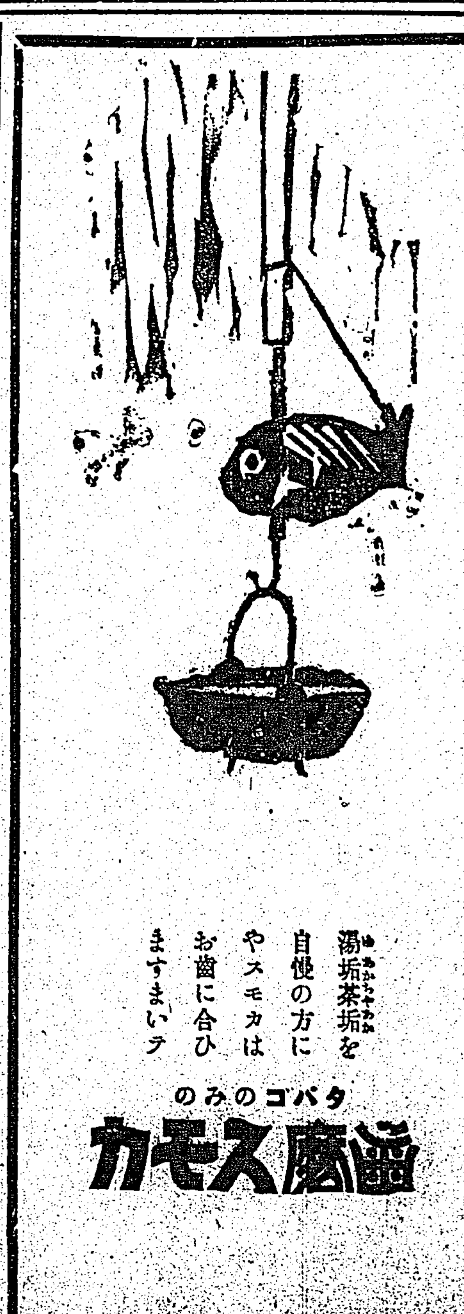
本療法の發明者柴崎先生は二十年前より終始一貫して花柳病專門藥に就て研究し其間色々な良藥を發見され、最後にゴノモト逆療法を發明された、此藥は無味の黒色粉藥であつて酒で服用する全く類のない變つた藥である、然も三日間に二回の服用方法であつて發熱發汗し深部の慢性淋菌を殺菌排毒するのである、熱は局部方面のみであるから苦しくもなく仕事に差支ない、詳細の事は度度雜誌や新聞紙上に發表してゐる、兎に角變つた良藥として斯界の評判を集めてゐる、故に慢性又は再發に苦しむ病者は速に本療法を實行せらるゝやう切に御奬めする。（寫眞は柴崎先生）

酒でのむ藥　こんまんに
ゴノモト
東京市下谷區　柴崎製藥所

各地特約店
臺北市榮町新聞社前　吉越廣生堂
基隆市義重町一丁目　基隆藥局
臺中市錦町　丸三大藥房
嘉義市大街　丸三支店
臺南市本町　角谷大藥房
臺南市白金町　三輪養元堂

熱のある病人は…… ヴィタミンCの缺乏から疲勞と衰弱とが加はる
◇…熱が高かつたり、痛が續いたりするとヴィタミンCの消費が平時の數倍も高まり、その缺乏のため疲勞と衰弱とが加速度的に加はります。病人に新鮮な果汁や野菜汁を與へると急に元氣が良くなるのはこの缺乏したCが補給されるからです。
◇…しかし果汁は不消化物や刺戟物を含有するため胃腸の弱い病人に大量を與へることは禁物で、最近はこれに代つてアスコル末が盛んに賞用されます。
◇…その一瓦は一食匙（約十五瓦）の新鮮レモン汁に相當するヴィタミンCを含有してをりますから、どんな病人に與へても安全で、粉末のまゝ或は他の飲食物に混ぜて簡便な治療にたいへん効果的です。
ヴィタミンC劑　アスコル末
AS.25

無効返金
別府淋藥
吉里天然堂



國定忠次 (128)

長谷川伸作 岩田專太郎畫

暗殺（三）

「急に、妙なことをいふぢやねえか。金と國定と何の訳があるんだ？」

と、京藏が不審がるのを、主馬は笑つて、

「金だよ、何をするにも金だ。田畑を殖やするにも先立つものは金だ、忠次だつてさうだ、金だね何より金だ。いくらあるね、今？」

「この稼業をしてゐて遊び金はねえが」

「二百両あるか」

「その半分もねえ」

「と、七、八十両か」

「さうだ」

「兄キ。もうちッと腕をよくしてくれねえと困るね。今更いふでもねえが、俺の役は世間の者に嫌がられる役だ。それを俺はやつてゐる。さあ、玉村の主馬が不承知だと眼を剥けば他人が怖がる。ちやンとその役を、役以上に俺はやつてゐる、何の為に俺がそんな事をしてゐるんだ。早くいへば國定だ、さうだらう。俺が田地を殖へ

「百姓だといふのか」

「さうムキにならねえで聞くがいいね。早くいへば、堅氣に甘えといふのだね。どうで、賭博で失くすか女で失くすか、他人の口車に乗つて騙されて失くすか、相場の極まつてゐる奴が料簡だ。どっち道、失くす身上の奴に甘くする奴があるものか」

「さうかなあ、俺がそんなに甘えか」

「俺の眼からみると甘えにも何にも見ちやゐられねえ。羽田の五助の一件だつてさうだ、五助め、他人の娘を口説きやがつた。いい子ぢやねえか。俺が腹ッくだして罪てゐたもので、お前が白洲をやつて五両で負けてやつたさうだ。それが甘えといふのだ。俺なら田地の四、五枚も巻上げたものを、さうさう、なあ兄キ、俺は金だ金だと今までいつたが、田地、畑地、山林、どれでもいいんだね。取る時に取つて置くのを世渡りが上手でえらいと云ふのだ。万ある金を右に、田地畑宅屋敷山林を左に持つてゐれば、これぐらゐ強え者はねえ。さうだらうがね兄キ。この渡世は然るべき奴に跡目を継がせてあるから手足がある、氣に入られた奴は手足にいひ付けて此方の都合のいいやうにするんだ。それでなくて永え浮世に短い命の人間の一生が詰まるもんか」

と、いふ主馬の說を聞いて（うン、うン）と合槌を打つてゐた京藏は、腹の中で、弟は矢張り弟だけの事あつて、俺が以前から土地に目をつけ手に入れてゐるのに氣がつかず、獨りよがりの兄キへ意

お兄キはその役から取上げて行く。國分、俺は田地を殖えたのに兄キの取上げた殘りはたッた七、八十両か。聞いて落膽だ」

「お前さういふけど。見得も張る、交際もかかる。あるやうでねえものは金だ。もッと吝にしろといふのか？」

「吝にされて耐るものか。俺がいふのは、吝にする代りにもッと取上げてくれといふのだ。世の中は金だ何より金だ。なあ兄キ、金が武士の頭を押へてゐる世の中だ、金を取上げる為ぢやねえか、俺が嫌れてゐる間に金をウンと取上げねえでどうするんだ。金の二、三千両も溜つてしまへば後はいい、後は黙つて金が金を呼んでどンどン殖えるからいい。兄キ、お前れ、吝にしたら子分共はちきに放れるからいけねえ、吝にしねえでもいいから金を溜てくれ。さうでねえと俺は暴れるのを止めるね」

「俺を脅かすのかッ」

「脅かしなぞするものかね、意見してゐるのだ」

「吝にしろと云つても俺は出來ねえ。こんな渡世で吝にしたら立つて行かれねえ」

「そんな事は當り前だね。俺のいふのは兄キは一番か人が好くていけねえ」

見か、と、笑つてゐる。

と、やがて、提燈を吹消して近づいてきた主馬の股肱の一人、擬屋の仙左衛門が挨拶もそこそこ、主馬に何かいつてゐる。

「ふうン、もしやと俺も思つたが、ね、矢ッぱりさうだつたのか──兄キ、忠次の処に日光の円藏といふ男がゐるんだ、陰武者だよ」

と、聞いて京藏が意外に思つた。それよりも主馬の方がおどおどとしてゐる。餘程吃驚してゐる。

新聞を讀んで 精神の力

花柳珠實

その日〱の新聞やラヂオで、戰地のいろ〱なことを承りますたびに、私は唯々ありがたく思ふばかりでございます、この感謝の念は、どういふ言葉であらはしていいか、私にはわかりません。頭がさがるばかりでございます。

「敵は堅固なトーチカを設け……」などと、聞いたり、讀んだりしますと、私は胸がふさがるやうな氣がいたします。飛行機からの爆彈でもなか〱こはれないと承つてゐます、そのトーチカの前にはクリークや或は深い水の濠があつたり、鐵條網が張りめぐらされ、地雷が埋められてありますが、トーチカからは機關銃が物凄く火を吐き、迫擊砲彈が炸裂するなかを進んで、敵陣を取るといふことは、考へただけでほとても不可能のやうな氣がいたします。

処が、忠勇無比な皇軍將士の方がたには、この不可能に近く思へられます敵のトーチカへ躍り込んで、次から次へと、それを攻めとつてゐられます。

◇ はげしい肉彈戰でもつて── ◇

この肉彈戰こそ、强い精神力のあらはれでございませう、トーチカも、機關銃も迫擊砲も、地雷も、鐵條網も、クリークも、水濠も皇軍の偉大な精神力の前には、崩れ行くばかりで、どんな堅陣も、この燃えあがる精神力を防ぐことは出來ないのでございます。

壯烈鬼神を泣かしむ、その力は日本人がもつてゐる優れた精神力のあらはれだと存じます。

毅然として、あらゆる困難をつらぬく精神！他のいろ〱な部門におきましても、强くにじみ出しますこの精神力こそ、新しい光輝ある世界を創造する源泉であらうと思ふのでございます。

海外小話 ユダヤ人用ベンチ

ナチス政府は、相不變ユダヤ人排斥の手を弛めないが、この程施行されたベルリン市新公園法規によれば、ユダヤ人は今後公園の普通のベンチには腰かけられぬことゝなつた。彼等の為には特別に黄色に塗られたベンチがあり、それ以外のベンチに腰かければ、早速罰金を召上げられる。この「ユダヤ人ベンチ」は偉々好評で、公園のみならず近くベルリン市內の各區域、その他公衆會場等に備へつけることになるらしい。

本物のターザン現はる

映畫に現はれるターザンその儘の生活をアフリカの奧地で過した男が、最近ロンドンに歸つて「ゴリラを友として」といふ著書を出版英國讀書界の人氣を呼んでゐる。彼はジュアン・ド・ペリエと呼ぶフランス系英人、若くして動物學に興味を持ち、ナイフ一個を身に帯びて單身アフリカの奧地に分け入つた。動物の原始生活研究の目的が中途ですつかりその生活に魅了され、ゴリラの仲間に入りゴリラの言葉を覺え込み、人間の世界はすつかり忘れ果てて身心共にゴリラになりすまして、數年間を過した。或日突如このゴリラ部落を襲つたオランダ人の為に彼は生捕られ、オランダ人達はこれこそ猿族と人間との中間種族だと喜んだが、後で彼は流暢なフランス語を話すに及んでビックリ仰天したといふ。彼の著書はこのゴリラとの生活を紹介したものだが、讀者

櫻樹引つこ抜き論

斷じて「ゴリラ」に類すべし

インディアナ州選出民主黨下院議員ヴァージニア・ジェンクス女史は、ワシントンの愛國婦人團體「ドーターズ・オヴ・アメリカン・レヴォルーション」の會合席上、反日論を一席弁じ上げた後、ワシントンの名物日本櫻など全部引つこ抜けと喝破し、流石に心臟の强い愛國婦人連をアッと言はせた

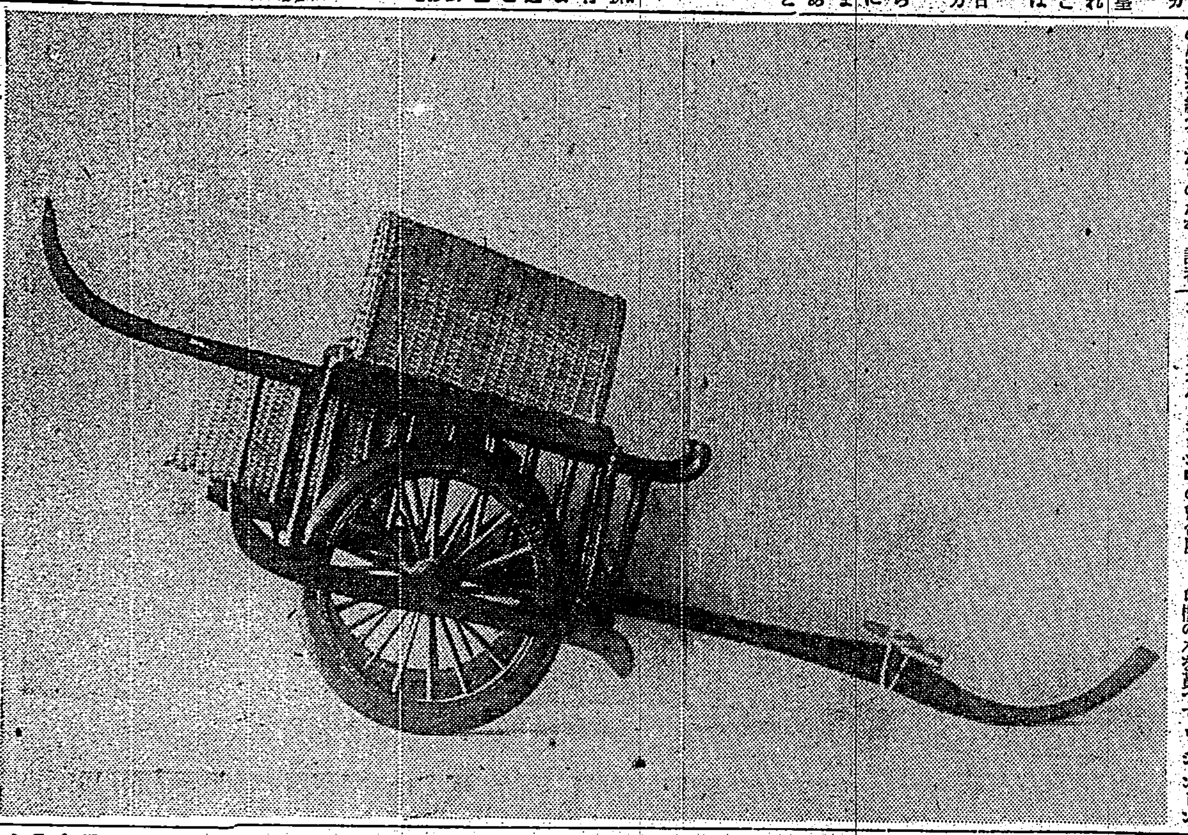
私達米國人はずつと以前に親日感情増進の記念として、日本から櫻の木を貰つてワシントン郊外ポトマック河畔に植ゑました。だがもう其の原情も破壞されてしまつたのです、もし私達がまともに國家防衛を考へるならば、私達は日本の櫻を引つこ拔いて新に使ひ、代りに米國の櫻を植ゑるべきです、警察の摘刈といふものぢやありませんか

カナ文字ニュース

△松井最高指揮官ハ 九日 正午 飛行機カラ 南京防衛司令官ニ タイシ 投降勸告文ヲ オトシ 十日 正午 マデニ ヘンジヲ 要求 シマシタ

△九日 午後 ワガ 海軍航空隊ハ 南昌ノ敵ノ 空軍根據地ヲ クウシフ シテ 地上ニ アッタ バクゲキ機 二十數機ヲ バクゲキシ サラニ 二十數機ト 空中戰ヲ マジヘ シノウチ ノ 十六機 ヲ ウチオトシ マシタ

友邦・暹羅の人形玩具展より



[illegible]日本唯一の西澤人形玩具博物館では今年は友邦シャム國修好五十周年記念の為に先年同氏が渡暹の際蒐集した同國の人形玩具類二百餘點をこの程增築した新館に陳列、十一月二十六日、二十七日の兩日社に一般に公開した。暹羅國とシャム國との友好は遠く山田長政に始まり、東洋の親善國として修好を結んで五十年になる。國民、風俗等我が國と共通した點が多く、ここに人形玩具を通して見る時は却々興味深いものがある【寫眞は米の表地チエンマイ地方の精巧なチーク材で製作した玩具、牛車】なのが面白い

有段者十八人拔碁戰 (第二次十一局ノ三)

本社主催

先番 初段 藤渡 茂（四目半コミ出し）

互先 初段 清水 五岳

[illegible]

評 稻澤克忠

黑八一、白八二黑八三と引いた時此方面を手拔して下辺に攻めに行つたのであるが八三方面には一着應けて置く所でなければ白面白くない[illegible]

今週の映畫

メトロ映畫 惡魔の人形 十日より タイゲキ上映

アブラハム・メリット原作の怪奇小說を怪奇映畫化するに珍らしくもエリッヒ・フオン・ストロハイムが脚色に加はりトッド・ブラウニングが監督した大作品、ライオネル・バリモアが主役になつて特異の性格描寫を見せる。物語は元銀行頭取のラヴオンドは同僚二人に裏切られ入牢十七年に及んだが同囚のマーセルと共に脫獄に成功、このマーセルが原子を縮小して人間を一寸法師にする事を研究してゐるのを知り、ラヴオンドはマーセルの助けを藉りて裏切りの同僚二人を片つ端から玩具者や狂人にしてしまふ。この有様に最後に殘つた同僚マタンが罪を自白するのでラヴオンドの冤罪は雪れるが、結局仇敵二人を生ける屍にした罪悪感から死んで行くといふ筋。他に松竹作品「さらば戰線へ」と松竹時代劇「御存殿谷町」を上映する

メガホン塔

▲刑務所側の南北に通ずる小道路では自轉車の通りを禁じて下さい小公學校兒童の通學が危險です禁止が出來ねば道幅を廣めて下さい（徒步者代表）▲短冊松二十錢あり、盆栽を[illegible]者には無料で差上げます（宮前町一ノ八波切）▲生活改善の折柄舊正月の行事をやめよう（元日生）▲京町楊月宮から中村田行へ荷物が着いてゐます（臺北驛小荷物係）▲[illegible]保管中ですから取りに來て下さい（樺山町警察官吏派出所）▲[illegible]保管中（[illegible]）

潮汐（十一日）

	淡水	基隆
滿潮	[illegible]	[illegible]
干潮	[illegible]	[illegible]

商況（十日）

臺灣正米市場前場 / 大阪期米前場 / 高雄在庫米 / 基隆在庫米 / 東京期米前場 / 神戸期米前場 / 東京銀行實株 / 東京國債前場 / 東京短期前場 / 東京長期前場 / 大阪短期前場 / 大阪長期前場 / 大阪砂糖清算前場 / 大阪砂糖現物 / 神戸豆粕前場 / 大阪綿絲前場 / 大阪綿花前場 / 大阪人絹前場 / 横濱生絲前場

[illegible]

臺日案內

醫院 小林醫院 X光線新設 皮膚科 內科 臺北大和町 電二二四

內地土產 ポンカンと白柚 臺北本町三 電五一二三 矢野商店

寫眞 カメラ中古品高價買入 臺北市京町二 南光寫眞機店

現像・燒付は二宮へ 京町一丁目 電話六〇五〇番

時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本町商都通り

メガネ專門 金光堂

樂器 洋樂レコード 賣買 河合樂器 電二〇三六

料理屋 宴會大勉強 魚文 電二五一八

生そば 壽司 辨金京町店 電八四九番

金融 電話 商品券 買入 旭屋支店

ラヂオ器械 ラヂオ十ケ月月賦販賣 ラヂオ十ケ月月賦販賣 ラヂオ十ケ月月賦販賣 ラヂオ十ケ月月賦販賣 ラヂオ十ケ月月賦販賣 ラヂオ十ケ月月賦販賣

洋服 オーバ、トンビ 京町三 洋服店

藥種商 喘息にワンカ 肋膜

雜件 大陳列 村井

特許商標 岸喜鑑

訓練引受

實用向家具

平戸燒

行列用提燈 行列用提燈 行列用提燈

ハギレ卸 津村合資會社

シオン アスピリン 國產の精華 感冒 頭痛 神經痛

カルピス 弱い子を强くする

喘息 アストマン 往診代用新藥 大學病院公立病院並に一般有名醫家に賞用せらる

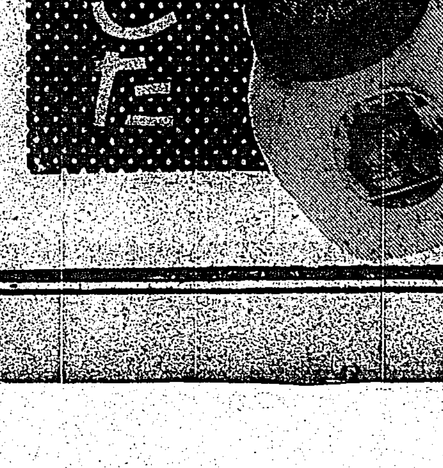
毒掃丸 惡毒汚血いろ〱病毒を排泄淸淨に 山崎帝國堂

ハクキンカイロ

敵には後を見せぬ日本魂 寒には前に敵なき保溫魂 保溫一晝夜 費用一日一錢 一円・一円半

美と魅力の近代化粧料 タンゴドーラン

お肌に大敵の冬が訪れました



健康の自然美……

とう〱お肌に大敵の冬が訪れて參りました。今日今頃の寒風・水仕事に貴女のお肌は健康でせうか、お肌には常に榮養を與へ、適當の潤ひを持たしておく事が大事です。冬ですものお粧りに長い時間はキンモツです。それには簡單に美はしの青春美を呼び、健康の自然美を創り出す化粧料が必要です。

瞬間化粧の……

競走に勝つたタンゴドーランはクリームと白粉と化粧水の三美肌綜合の科學製品で、皮膚細胞の新陳代謝を良くする榮養は適確に働き侵透力はお肌の小ジワを取り除き自然美に輝く魅力の柔肌を創り出します、特に向寒期には瞬間化粧料として誇り得るヨサを充分に發揮する表情化粧料です。

お顔の色に應じ一層美しくなる七色 一般の御婦人には……肌色 色白い方には……白色 色の蒼い方には……黃色 白くない方には……紅色 尖端的な美容には……新鮮色 正價各色一個 五五錢

全國百貨店 化粧品店・藥店ニアリ

ドーラン本舗・株式會社 宇野達之助商會・東京・大阪

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 佐々木[illegible]
發行所 臺灣日日新報社

社説
掠奪と搾取の政權沒落へ
新政權への待望いよ／＼切

國民政府の潰滅、政府機構の分散は[illegible]

一

南京政府は茲に全く國民の宣告が下されるのである。即ち遷都に依り南京は政治の中樞としての意義を失つたのであるが[illegible]

二

南京陷落後と雖も、支那側が依然抗戰を[illegible]

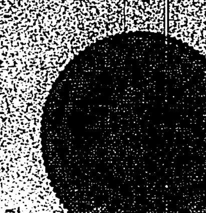
三

現實の支那は外國と交渉し對立する場合に於てのみ國家的統一を保つてゐるけれども、民衆は單に文化的に統一せられたる民衆の地域的集團に外ならないのである。

[illegible]

南京城攻略の火蓋は切らる
十日午後一時半に

【上海十日發同盟】我が降伏勸告に回答すべき敵の軍使は遂に來らず我が南京攻略軍は陸、海軍協同、空、陸相呼應し十日午後一時三十分全力を擧げて南京城攻略總攻撃の火蓋を切つた、攻撃前進の歴史的命令を受けた我が大野、助川、片桐、野田の各部隊は紫金山東北方山麓より和平門に向ひ脇坂、伊佐、富士井、人見の各部隊は中山門、光華門正面に肉薄、又杭州灣上陸精鋭部隊千葉、山田、矢ヶ崎、山本等の各部隊は雨花臺東方より通濟門を目差し長谷川、竹下、岡本(鎭)岡本(保)の各部隊は揚子江沿岸に肉薄しつつ中華門及び西側水西門に向け全軍轡を並べて堂々の陣形を以て城壁を目差して一齊に前進を開始した、同時に紫金山、雨花臺、馬鞍山山麓に放列を布いた我が砲兵は全威力を發揮して砲門を開き城門の敵陣に砲撃を加ふれば陸、海兩飛行隊の精鋭は敵陣より撃ち出す死物狂ひの高射砲の彈幕を潜りつつ爆撃掃射を以て地上攻撃を敢行、城壁を挾んで全線銃砲彈の炸裂等轟音山野に滿ち／＼大激戰中


朝香宮殿下

閑院若宮殿下

朝香宮殿下 中支で御奮戰
閑院若宮殿下には參謀として御活躍

【東京十日發同盟】大本營陸軍部十日午後一時發表

一、朝香宮鳩彦王殿下には過般來江南戰線に於て親しく三軍を御統率中の所目下南京攻略の重任に就かせられあり

二、閑院宮春仁王殿下には北支戰線に於て參謀の要職に就かせられ御活躍中なり

蔣介石政權を絶對に否認
帝國の方針は不動

【東京十日發同盟】帝國政府は九日[illegible]

[illegible]

非禮にも何等回答なし

【上海十日發同盟至急報】松井最高指揮官の武士道的見地から禮を盡くした勸告文に對し唐生智は非禮にも回答期限たる十日正午に至るも何等の回答を發せざるのみか却つて十日早朝來猛烈なる砲火をもつて我軍を攻撃應酬しつつあり我軍は今や一擧南京城を攻略すべく全軍進撃の間一髪の姿勢をとつてゐる

感激の日章旗
各城門高く飜へる

【上海十日發同盟至急報】南京城東側太平門、中山門、南側光華門、共和門武定門、中華門、水西門等の南京各城門は我が野田、大野、富士井、脇坂、人見、長谷川、岡本(鎭)等の各部隊に依り相次で我が手中に歸し夕刻までには各城門高く感激の日章旗が掲げられた

猛烈な市街戰展開

【上海十日發同盟至急報】我軍は怒濤の如き勢を以て殺到、薄暮の南京各城門及び城壁上に日章旗を掲げた、各部隊は破壞口より城内に突入各所に猛烈な市街戰を展開中

城内は修羅の巷

【上海十日發同盟】焦土抗戰を豪語して南京城を死守せんとした支那軍第八十七、第八十八兩師及び教導總隊の約三万は十日午後一時を期して行はれた總攻撃後僅か二時間にして早くも動搖潰滅の色を現はし我軍は一齊に城壁上の敵を殲滅し城内に突入したが[illegible]

空軍精鋭も協力

【上海十日發同盟】艦隊報道部十日午後七時發表

一、海軍航空部隊は本日正午を期し陸軍部隊の南京攻略に協力精鋭を擧つて中山門、太平門、光華門通濟門の敵陣地及び故宮飛行場、軍官學校等を爆撃敵陣地多數を粉碎せり

一、又一部は鎭江要塞中の[illegible]、天廟、龜山等の砲臺を爆撃多大の損害を與へたる外遠く浙江省衢州飛行場を空襲し地上待機中の敵數機を爆撃大破せしめたり

斷乎所信に邁進
近衞首相談で聲明せん

【東京十日發同盟】[illegible]

譽れの一番乘り

【大校場にて本社特電】[illegible]南京城壁一番乘り成功を祝す連日追撃の勞を謝す[illegible]

龜山砲臺を爆撃

【〇〇基地十日發同盟】[illegible]

敵重爆機を撃退

[illegible]

當塗を占領

(宮城十日發同盟至急報)長島、山田兩部隊に十日午前十一時南京、蕪湖街道上の要地當塗(太平)を占領し南京城内より潰走せんとする敵の退路を遮斷した

敵陣を猛爆

【〇〇基地十日發同盟】[illegible]

行方不明一機

【東京十日發同盟】[illegible]

城外要衝は悉く陷落す

【上海十日發同盟】[illegible]

鎭江を占領

【上海十日發同盟】[illegible]

粤漢線爆撃

【香港十日發同盟】[illegible]

戰傷者に光明
十日軍令公布

【東京十日發同盟】[illegible]

定例閣議

【東京十日發同盟】[illegible]

陸相の報告

【東京十日發同盟】杉山陸相の報告左の如し

[illegible]

水戸司令官
各方面に挨拶

【馬公十日發】[illegible]

和田前司令官
けふ離臺歸京

[illegible]

總督官邸で招宴

[illegible]

日糖配當

[illegible]

天無口

[illegible]

判例民事法
第十六卷(昭和十一年度) 民事法判例研究會 新刊

第一卷(大正十年度) 第二卷(大正十一年度) 第三卷(大正十二年度) 第四卷(大正十三年度) 第五卷(大正十四年度) 第六卷(大正十五年度) 第七卷(昭和二年度) 第八卷(昭和三年度) 第九卷(昭和四年度) 第十卷(昭和五年度) 第十一卷(昭和六年度) 第十二卷(昭和七年度) 第十三卷(昭和八年度) 第十五卷(昭和十年度)

帝大商法研究會 商事法判例研究(昭和十一年度)
岩井萬龜編著 判例不法行爲體系
岩田新著 判例婚姻豫約法解説
美濃部達吉著 公法判例評釋(昭和十一年度)
高橋清吾著 現代政治の諸問題
平田慶吉著 鑛業法要義
吉原隆次著 全訂特許法詳論
西本穎著 利息法史論
村教三著 不動産賃貸借法史論
宗宮信次著 不法行爲論
田中耕太郎著 手形小切手法概論
戸張正胤著 共同海損の理論と實務
大藏財務協會 臨時資金調整法逐條解説

東京神田 有斐閣
杉田書店 棚邊書店 浩然堂

支那幣制の研究
—米國銀政策に關聯して—
經濟學博士 飯島幡司著 新刊

野村兼太郎著 英國資本主義の成立過程
土屋喬雄・岡崎三郎著 日本資本主義發達史概説
有澤廣巳著 日本工業統制論
河津暹著 工業と工業政策
八木芳之助著 增訂農村産業組合の研究
本位田祥男著 農産物の價格統制
河田嗣郎著 農村問題
山崎覺次郎著 貨幣瑣話
荒木光太郎著 貨幣概論
岡橋保著 貨幣本質の諸問題
目崎憲司著 計畫經濟
竹内謙二解説 マリーソフ 企業組織論
堀新一著 百貨店問題の研究

ケネー商業と農業
フランソア・ケネー著 九大教授 堀新一譯 新刊

日本の手による上海の復興

先づ一般貨物の輸入を邦船に開放さる

【神戸十日發本社支局特電】上海を中心とする經濟界も漸くその軌道に乗かんとし軍需品以外一般貨物の上海輸送が一齊に許可されることになり當該事業の光現はれ…

上海の門戸は逸早く邦品及び邦船に開放された譯である

島内各銀行の預金貸出殘調べ（十月末現在）

貸出は二億八千六百萬圓　預金、一億八千四百餘萬圓

預金殘

貸出殘

丸糯移出　卅萬袋に達す

基隆の滯米と今後の積出豫定

大體捌けさうな見込

高雄港漸く混雜

貨車廻り惡く野積多し　肥料の荷役も捗らず

景況調べ

時局の反映と街の景氣（臺北）

好影響を受けたものもあるが　一般物資の需要は減る

丸糯漸く反落

蘭陽の滯米　十日から積出

上旬貿易出超

豫約受付中の愛國貯蓄債券　臺灣割當は四萬五千通

石灰原石の移入激減　船腹不足の爲

昭和石炭の大幅値上計畫

自動車業者が燃料節約を研究

東海バスは一種に統一か

埔里製糖試運轉

本年の椪柑　品質良きも不作

大林壓搾開始

内外商況欄（十日着電）

期米　颱風一過し場面平常化す

堂島米況前場

堂島米況後場

堂島前場先限

堂島雜觀

米界餘聞

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

東京銘柄清算前場

砂糖　利喰下押アト下支

大阪砂糖清算後場

大阪砂糖現物

神戸豆粕後場

株式　利喰賣物多きも底意頑強を失はず

兜町前場況

兜町後場況

東京短期後場

東京長期後場

大阪短期後場

大阪長期後場

北濱展望

大阪重要商品（十日本社特電）

橫濱生絲後場

大阪人絹後場

大阪棉花後場

大阪綿絲後場

大連特産在荷高

大連特産出來高

大連特産取引前場

大連特産前場況

下關麥粉相場

神戸穀肥市中相場

神戸硫安相場

外電（九日發十日着）

外國金塊相場

外國銀塊相場

外國爲替相場

紐育株式

外國棉花相場

ナショナル生絲

シカゴ小麥

紐育砂糖

倫敦砂糖

島内商況

正米市　期米高に又復昂騰

臺灣正米市場後場

臺米現物相場

臺中米價

臺北籾相場

財界株界

◉商業登記公告

本日肉食デー　内地肉各等一割引　三十五錢　鳥伊

料理竹巴　スキ燒 上せ鍋　御宴會特に勉強　◎珍魚

本日肉食デー　神戸肉各等一割引　三十五錢　三谷軒

土曜日曜火鍋デー　火鍋一割引　一味の新鮮　獨特の材料　一家團欒　食卓の王　來々軒

清酒　若翠（ワカミドリ）　品質が良くて容量が他品より三升以上多くて値段が安い　移入元　龍宅商會

海軍御用　お徳用醤油　（セーリンヨウ大樽）

壯丁團に竹腰の國防服

極寒ノ山野ニ戰フ皇軍將兵ニ必需品！　防寒保温用　羽毛大チヨツキ　皇軍慰問ニ、同遺族ヘノ御歳暮ニ一日モ早ク御ススメ致シマス　臺北市表町一丁目　歐米羽毛直輸出元　公隆洋行

有價證券賣買　明治屋商店　臺北市大和町

民事刑事一般法律相談　中野法律事務所　臺北市…　辯護士　中野孝夫

大阪商船出帆　近海郵船出帆　大阪商船出帆　大連汽船出帆　丸一組

科學漫談

人間は一度に何人子供を產むか
聞いてびつくり醫學界の珍談

B　人間は一度に何人子供を產むかつて、そりや犬や豚ぢやあるまいし、一人に決つてゐるぢやないか。

A　いや雙兒もおれば、三胎兒もある。

B　ああさうか、さう云へばさき頃アメリカの五胎兒といふのがあつたな。それ以外には知らないな。

A　さうか、それぢやこれから多產兒の話をしよう。まづ雙胎兒の場合から話さう。これは「一卵性」と「二卵性」とがあり、前者は二つといふ似は一卵性の雙胎兒である。この雙胎兒は珍らしいことではなく、我が國では約一百五十回に一回といふ割合だ。

× ×

次は三胎兒（品胎兒）だ。三胎兒はヘリンの法則によると歐洲では大千四百回に一回といふことであるが、日本ではこれより遙に少なく、三万五千回から五万回に一回の割合で生れることになつてゐる。しかし我が國では多產兒は一般に嫌はれるために、雙胎三胎の屆け出を正式にせず、他人又は兄弟などの子供にするといふこと、昔は三胎兒の內一胎又は二胎が殺されたといふ記錄もあり、多胎の遺傳因子が日本民族には少くなつてゐると考へられ、外國よりも多胎は著しく少ない。この三胎兒の場合は一卵性から三卵性まである譯だ。

× ×

次は四胎兒だが、これは稀に見る現象で、ヘリンによれば五一二〇〇〇回に一回の割合で生れるといふ。四胎兒には一卵性から四卵性までの四種類を區別することが出來る。我が國での近年における四胎兒の報告は十五例に過ぎない。

× ×

さて、五胎兒となると更に稀有のことで、五億回に一回とされ、今日まで五胎兒の文獻は約三十例位を數へるに過ぎないといふことである。日本では東京帝大醫學部に五胎兒の標本が一例ある。この五胎兒はいづれも早く死產で五人共育つたといふ例はいまだにない。唯前に云つた一九三四年五月四日カナダのオンタリオ州カランデルにかけるエルデール・デオンヌ婦人の生んだ女性五胎兒だけが育つた。この五胎兒は育兒主任のダフオー醫師の努力の御蔭で二十八度の保溫器の中で人工的に育て上げられたもので空前のことに屬する。

× ×

その次は六胎兒だが六胎兒となると更に一層少くなる。文獻で正確なものは僅かに四例を舉げ得るに止まるといはれてゐる。この中一例は昭和四年七月名古屋に於て見られたものである。

× ×

次は、

B　おいおい次は、次はと一つづつ增して行くが、ほんとにそんなに澤山一度に產れるのか。

A　いやこの次の七胎兒を生んだといふ確實な報告はないのだ。ただ一つハンメルンの或る教會の墓石の碑文に次の如く記されてゐるといふことである。

「ここにチーレ・レーメルと呼ぶ一平民があつた。彼の妻アンナ・ブライエルスは、一六〇〇年一月九日午前三時に二人の男子と五人の女子とを一時に產んだ、彼等七つの神の子は聖なる洗禮を受けたが、二十日の正午一時迄に祝福されつつ逝つた、されば眞心こめて祈る神よ彼等に祝福を垂れ給へ」この碑文を基礎として一八九四年十月ベルリンの人類學會で七胎兒の一例として報告したものである。近年に於て七胎兒以上の確實と言はれる報告はない。

然るに眞偽のほどは不明であるが、さきごろ家庭醫學新聞に次のやうな記事が載つてゐる。

「支那の張家口の近郊、（西茶也）の部落の百姓楊士の妻楊民氏は元來健康で既に二男一女を生んでゐるに、去る昭和十一年十一月十六日の晩に四度目の產に九人の男兒と最後に一人の女兒を分娩し、女兒と五人の男兒はその翌日死亡し、母親は疲勞でずつと床についてゐるが、殘りの四兒は健康、組長の家は貧窮なる故、公安局長官が縣政府に救濟方を上申、當局も何とか仕樣と相談中」まあ多產もここらで止りだらう。

アメリカの　ゴム自給策
クック博士の提案

ゴムが戰時必需缺くべからざる物資であることは周知の事實である。されば南方に植民地を持たぬ諸國は、ロシヤ、ドイツ等をはじめとして、合成ゴム、ゴム代用品の研究に大童の態である。南洋ゴムの最大顧客であるアメリカ合衆國も、以前からこの方面の研究を盛んにしてゐたが、この程農林省のクック博士は、ゴム自給の打開策として興味ある提案をした。この提案に據れば、フロリダ州の荒蕪地を開拓して、ゴム樹を植ゑれば輸入ゴムを使ふ必要はあるまいといふのである。

このゴム樹は世界ゴム市場に覇を唱へてゐるパラゴムの樹と異り赤道下の南アメリカ・インデアンによつて往時ゴム液の採取が行はれたことのある原始的な植物カステイラである。文明人がこれに倣つてゴムの採取を始めた最初の時代は、やはりこのカステイラからとつた。何故これが現在のパラ・ゴムに驅逐されたかと言へば、結局後者の經濟的に優つた點に歸せられる。併しカステイラをもし樹皮に傷つけて液汁を採る方法を捨てて、之を切り倒して機械的に壓搾する方法を用ひれば、最も效果的にゴム液を得ることが出來るのである。尤も今フロリダ州に計畫しようとしてゐるゴム栽培は、この原始的な方法を前提としてゐる譯ではない。博士は更に一歩を進めてから云つてゐる。

「パラ・ゴムは生長の最初の數年の間、他の樹木の蔭に置いた方がよい場合がある。この性質を利用してカステイラ・ゴム樹の親木の間に、パラ・ゴムを植ゑ、後者の生長が既定程度に達したら前者を切倒して、前記の方法で採液したら一石二鳥の名案ではないか、と。

科學小話

ガラスを利用して作つたある種の織物は一吋平方二百万ポンドの壓力に耐へる力がある。

× ×

家畜にも人間と同樣の醫療が行はれるとすれば、世界の牧畜工業はその生產力を五倍にしなければならないだらう。

× ×

今回アメリカで巨木を移植する新らしいクレーンを製造した。これは直徑四十五呎、根の周さ土を含めて一万八千ポンドのものまで樂に運び得るとのことである。

× ×

ロヂウム（金屬元素の一）はプラチニユームの兄弟である夜光るので延金印の手段として使はれる

× ×

廣告の實驗に於いて、白い背景に對しての黑い字體の表現は四二パーセント讀まれる。そして黑い背景や紅色の背景に對する白の字體での表現よりも、より人の注意を惹く

× ×

巨人は若死する。背の高さが七呎以上の人間の平均壽命はタツタ三十四歲である

× ×

メキシコシテイの步行者たちは列んで步かなければなりません、また曲る時には手で合圖をしなければなりません

× ×

女は男よりも安眠をとります

× ×

ソヴエート・ロシアでは帝政時代におけるよりも三倍も多く行政を使ひます

× ×

アメリカ合衆國の富の七十パーセントを婦人が所有し、管理してゐます

× ×

ペルーでは發熱の仕事は父親から息子へ世襲されてゐます

× ×

ハワイ大學の一教授の言によれば、この島に居住する民族の數は十六を下らず、而も民族問題が此處ほど正當に取扱はれてゐるところは他になからうとのこと

× ×

近頃アメリカ辺でやかましく言はれてゐる空氣調節は夏まけ、冬まけの被害を非常に減少させたと云ふ

× ×

夏の日ばかりではない、地上に雪が降つてゐても、暑いところで汗まみれになつて働いてゐる人は數多くゐよう。その際には體內から鹽分及び鹽分を喪失させることは非常なものである。これを恢復するために十分の七の鹽分、十分の三の葡萄糖を含む飮料を發明した製藥會社がアメリカにある

恐ろしい「ディーゼル エンジンの壓力」
新しい產業病が發生

五日號のアメリカ醫學協會雜誌の報ずるところによれば、ディーゼル・エンジンの使用による新らしい產業病がいまアメリカに發生しつつあるとのことである。

この產業病の根本的な原因は要するにディーゼル・エンジンの高壓に基くといふことが出來る。サン・ディーゴの醫師リーズ博士の臨床報告の一例は次のやうなことを語つてゐる。

◇

カリフオルニヤの一機械技師が、ディーゼル・エンジンの掃除に從事してゐた際、ヴァルヴに一寸觸れた時、猛烈な痛さを感じた。といふのは燃料の吹出るヴァルヴに指をあてて調べてゐたとき、その部分に故障があつて、恐るべき燃料が噴出したからたまらない。何しろ四千ポンドといふエライ壓力で技師の右の手の中指に猛烈な一撃を與へた。この出來事があつてから六週間といふものは烈しい苦痛――高熱、入院、腫れ、切斷といふ事が續いた。一命をおとすまでは行かなかつたが、技師の右手の中指は完全にこのためにもぎ取られた。

何故ディーゼル・エンジンはそのやうに危險を藏するのであらうか？

この答を一言で說明せば、燃料の壓力が普通のガソリン・エンジンとは比較にならぬ程、高められてゐるからである。普通のガソリン・エンジンにあつては、燃料は電氣スパークによつて起るのだがそれだけでなく、ディーゼル・エンジンにあつては燃料と空氣の混合物が壓縮により高度にする點に特色がある。

◇

エンジンのシリンダーに直接供給される燃料が空氣と混和して、壓力を加へられ、そして發火するのである。ディーゼル・エンジンのある種のものは亞麻を用ひ、ジュトを通じてシリンダーに送りこまれる。ここで一吋平方一二〇〇乃至五、〇〇〇ポンドといふ强壓力を加へられて空氣と混和した燃料が霧のやうな狀態となつて爆發するのである。この壓力でやられる場合、人間の指などはもの數ではない譯だ。

◇

リーズ博士はこの臨床實驗報告に附言して、從來はこの種の報告があまりなされなかつたやうであるが、工業の日進月步と共に、新らしい產業災害は次から次に起るのが必然であり、困つてまた新らしい治療方法を講じるのは醫家の任務なのだから、努めて新らしい經驗を報告すべきであると言してゐる。

戰捷の春に備へん　このよき日記……

絶對權威版　四十一種

昭和十三年　博文館日記

當用日記

當用日記（日半版）

懷中日記

橫線當用日記

新當用日記

神珍當用日記

新撰中日記

キング・ダイアリー

ポケット日記

英文當用日記

英文懷中日記

・本年度新刊・

麗人日記

新自由日記

靜想日記

寶日記

婦女日記

學生ダイアリー

家庭日記

園藝日記

家庭出納帳

家計日記

小學生日記

各日記共百科要覽其他大附錄つき

慰問袋に日記を！

全國書店百貨店にて發賣。

東京市日本橋區本町　株式會社　博文館

出たり！新年號

富士

新聞四ページ大（美麗五色印刷）特別大附錄

最新　東亞現勢大地圖（附　支那邊境圖）

最新　支那重要地詳圖（附　東部滿國境圖）

國境の現情は如何に、皇軍の進路は如何に？掌を指す樣にハッキリ分る!!

地圖製作の權威小川彥平氏が最近の調査に依り苦心慘憺、遂に完成せる大地圖！實に正確だ！之程詳細を極めた地圖は他には絶對になし！之こそ軍國日本の全家庭に一部は必備の逸品です！

荒木大將大激賞!!

(1) 股旅小說大特輯

▲賴まれ伊三郎…野澤純

▲長五郎戀月夜…原巖

▲道行裸祝言…平山蘆江

時代小說　次郎長

(2) 軍國讀物大特輯

▲陣中淚の國歌…安倍季雄

▲戰雲の陸に…大林清

▲髑髏特務兵の歌…京正義平

▲大場鎭一番乘り…清閑寺健

異常な感激に燃えた川口松太郎氏が渾身の熱情を傾倒して世に問ふ大野心篇！

▲現代小說　紅痕…沙岩

▲時代小說　變り種…村上浪六

▲時代小說　善魔鑾…吉川英治

(3) 笑の讀物大特輯

▲シャンプル市…佐々木邦

▲一夜千人針…川上三太郎

▲意地くらべ…柳家小さん

▲女中の目…柳家金語樓

碁と將棋

▲攻防戰術…瀨越七段

▲將棋の急所…花田八段

愛讀者慰安大懸賞募集!!

現代小說　牡丹くづるる時…小島政二郎

美妓哀史　高尾太夫…邦枝完二

現代小說　愛の饗宴…戶川貞雄

山窩小說　山彥血笑姬…三角寬

現代小說　女人哀歌…中村武羅夫

待望の巨篇！

戀愛算術…菊池寬

(4) 探偵讀物大特輯

蠟人形の秘密…高橋定敬

斑點のある時計…甲賀三郎

(5) 傑作講談大特輯

▲櫓太鼓夫婦餅…神田越山

▲恩愛維漢…田邊南龍

▲乃木將軍…桃川若燕

新揭載（現代小說）曠野の火…加藤武雄

新揭載（時代小說）柘榴一角…白井喬二

新揭載（探偵小說）幽靈藥局…大下宇陀兒

新揭載（明朗小說）結婚株式會社…中野實

大附錄つき　七十五錢

大日本雄辯會講談社